



2015-16 年度 R I のテーマ「世界へのプレゼントになろう」

R I 会長 K. R. ラビンドラン (Be a gift to the world)

八戸南ロータリークラブ会報

例会日：毎週木曜日 12:30 例会場：八戸パークホテル

●ガバナー 鈴木 唯司 ● 会長 伊藤 斉 ● 幹事 吉田 立盛 ● コミュニケーション委員長 三浦 晃
ホームページ：http://www.hi-net.ne.jp/~hsrclub/ Email：hsrclub-2830@cd.hi-net.ne.jp
RI 第 2830 地区ホームページ：http://www.rotary-aomori.org/2015/

第 1943 回 例会 記録

《会員増強委員会担当例会》

2015 年 8 月 27 日 (木)

点鐘 12:30

レポート No. 1375



桜田副 S A A

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

- 1) 真実か どうか
- 2) みんなに公平か
- 3) 好意と友情を深めるか
- 4) みんなのためになるか どうか



《ビジター》

安田 嘉高 様 (八戸東 RC)

《会長要件》伊藤会長



新年度が始まり二か月が過ぎようとしていますが、ガバナー公式訪問が早かったためかあっという間の二か月でした。先週は熊谷ロータリー情報・退会防止委員長にパソコンを持込んでの講習をして頂きましたが例会後に当クラブのホームページを開いていただけただでしょうか。各リンク先のホームページを見るのも楽しいものです。さて、今日は会員増強委員会担当例会です。先日入会を認められた新会員候補の原久美さんは来週から入会の予定です。三川委員長、担当例会よろしくお願ひします。

《幹事報告》平光副幹事

・ロータリーレートのお知らせが届いています。9月のロータリーレートは124円です。ロータリーのホームページでも毎月のロータリーレートを確認できますのでそちらもご覧ください。



・例会変更のお知らせです。八戸 RC 9月23日(水)祝日につき休会、メーキャップ不可。八戸東 RC 9月18日(金)日時場所変更、9月25日(金)任意休会。八戸北 RC 9月22日(火)祝日につき休会、メーキャップ不可、9月29日(火)時間場所変更。八戸中央 RC 9月21日(月)祝日につき休会、メーキャップ不可、9月28日(月)日時場所変更。

《ニコニコボックス》吉田賢治委員長

伊藤会長：三川委員長、今日はよろしくお願ひします。

黒田会員：RIの運営審査委員会出席でシカゴに行ってきました。

鈴木会員：今夕の八戸薬剤師会総会をもって、約35年の全ての役



《出席報告》大橋委員長

正会員数46名。本日の出席は免除会員4名を含む27名。出席率64%です。前々会の例会は、任意休会でした。

職が終了します。

小原会員：会員増強委員会担当例会です。よろしくお願ひします。

平光会員：桜田さんよろしくお願ひします。

《会員増強委員会》三川委員長

本日は会員増強委員会担当例会です。本来であれば委員会の委員の方々とご相談してやらなければならないはずですが、時間があまりなく委員の方々とご相談できなかったものですから私の独断で私と小原副委員長で発表させていただきます事ご了承ください。



8月9日に青森国際ホテルで行われた地区の会員増強セミナーに参加して参りましたのでその事を中心にお話させていただきますが時間がたっぷりありますので少し雑談を交えさせていただきます。最近私はバラの花に関心を持ち始めました。6月から7月にかけて各地でバラ園がバラ祭を開催しており皆さんの中にもご覧になった方がいらっしゃると思いますが私は今までバラに関心がなかったのですが、バラにはトゲがあるので嫌だったのですが段々年を取ってきたらバラもいいんじゃないかと思うようになりました。バラの魅力を再確認したと言うか再発見したと言うか今年あたりからバラを見に行きたいと思っていたところ七戸町に東八甲田ローズカントリーという所があり、広大な敷地に色んなバラがゆったりと植えられていてハイキングに行ってもいいし、傾斜地で景色も素晴らしいところでした。そこのバラを先日堪能してきました。もう一つちょっと離れていますが大館に石田ローズガーデンと言うのがありましてネットで調べて行ってきました。ここはあ

んまり敷地は広くないのですがいろんな工夫を凝らしたバラがたくさん植えられていていいなと思い帰ってきました。帰ってきてから一つ決心をしたことがあります。南部町の私の別荘にローズガーデンを作ろうと決心しました。今年の秋ごろから少し準備をして四、五年後にはバラ園を開園しようかと心密かにバラ色の夢を描いております。どうぞ皆さん開園の折にはご招待しますので是非見に来てください。それまでにたくさんバラを開花させることが出来るかどうか、これから必死にやろうかと思っています。バラと言うのはまず日光がさんさんと降り注ぐ日当たりのよい所でなければならぬ、それから風通しの良い所でなければならぬ、土は水はけのよい土でなければならぬ、そして肥料をたっぷり与えなければならぬ、さらには病害虫に弱いかからこまめに薬を掛けたり手入れして病害虫を防がなければならぬと非常に栽培、育成が難しいようです。難しいようですがこれは挑戦する価値があるのではないかと早速今年の秋ごろから挑戦してみたいと思っています。と言うような私の老後のバラ色の夢を描いていますが会員増強に無理にくっつけて考えますと、会員増強と言うと最近暗い話ばかりです。私が会長になった頃から1200を切ると秋田と合併と言うような話がでてきて、地区でも分区でもクラブでもとにかく会員増強、会員増強と言う声非常に高まってきました。そして4年経った今もなおかつ会員増強と言う声むしろ高まっています。今年のカバナーのテーマは「ミラクル1200アゲイン」と言う事でさらに最後の駄目押しで1200をクリアして堂々と地区として大きな顔をしようと言うのがガバナーはじめこの地区の願いだろうと思います。運の悪い事と言うかガバナーは私の恩師なのです。鈴木唯司先生、私は弘前大学なのですが学校を卒業した後恩師と巡り合い親しくお話する事は金輪際ないと思っていました。大学と関係したり教授と関係する事はないと思っていましたがなんと昔の恩師の泌尿器科の先生である鈴木唯司先生がガバナーになり、先日、ガバナー公式訪問の歓迎会で親しくお話をさせていただきました。大した勉強もしない学生でしたので都合が悪かったのですが気を使いながらお話をさせていただきました。ガバナーは昔からざっくばらんで明るく親しみやすい方でガバナーになってくれてよかったなと思っています。個人的な考えですが「ミラクル1200アゲイン」を掲げて頑張っていくのにふさわしいガバナーだと思い応援したいと思っています。たまたま私も今年会員増強委員長になったものですから、これは何とか応援しなければならぬと心に誓っていると言えば大袈裟ですが応援したい気持ちはいっぱいです。話が少しずれましたが会員増強と言いますとあまり明るい話ではないのですが、どうせなら気楽に明るく楽観的に考えたほうが良いと思います。確かにこの前のセミナーのお話を聞きますと青森県の人口はどんどん減っています。各クラブの平均年齢もどんどん高くなり、いろんな企業も減っている、経済規模が縮小していると言うように何一つ明るい材料はない訳ですけども、だからこそこで発想を転換してロータリークラブそのものを活気あるものにしていく対策、方策

を知恵を出し合って作っていきましょうと言うのがこれからの方向で有ろうと言うのがこの前の会員増強セミナーの流れだったと思います。

この前のセミナーのいくつかの例を挙げてご報告したいと思います。主な参加者は鈴木ガバナー、直前ガバナーの工藤武重様、担当PGの笹森剛様、地区の会員増強委員長の中村勉様でした。大掴みの所からお話が出ました。地区としてはとりあえず各クラブ1名増強して下さいと言う事でした。各クラブ1名と言うのは目標とすれば楽ですよ、たった1名でいいのですから、1200名に何人足りないかと言えば大体1150ですから1200まで50名です。41クラブですから各クラブ1名ちょっとで目標に達する訳ですから全然達成できない数字ではありません。ただこれは平均であり各クラブ全てがプラス1名純増が出来るかどうかと言うのが難しい訳で、とりあえず各クラブ1名純増を達成すれば1200をクリアできるという事が具体的な地区の目標となっております。大掴みでお話を広げていく一つの単位がクラブ数です。現在41ありますけれども消える事が確定したクラブがあると報告がありました。それはつがる北西ロータリークラブで現在9名の会員で何とか続けていたのですが会員の高齢化、若い会員が入ってこないと言う事で残念ながら解散を決めたと言う寂しいニュースがありましたが、逆に新しいクラブを作ろうと言う動きが中村地区増強委員長からご報告がありました。どこに作るかと言うと八戸駅の商工会を中心として新しいクラブを作ろうとしていて現在15名の会員を集めつつあって今年の10月頃には何とか設立を実現させたいと中村委員長は張り切っています。と言うような事で大きな単位でいうとクラブを設立するという課題に地区としては取り組んでいて、現在一つのクラブが可能になりつつあると言う事です。そういう大きな問題とは別に各クラブが会員増強してどんどん発展していく、少なくとも1200に向かって伸びていくにはどういうふうになればいいのかと言う事で色々と話し合いがなされましたが中村委員長は話の持って行き方が上手でどんどん指名するので、私たち参加者は一方的に聞くだけでいいと思い参加したのですが、さにあらず半分近くの方に指名して「あなたのクラブはどういう考えを持っていますか」と言う事で指名していきました。各クラブ事情が違います。雰囲気も違うし構成も違う、地域的にも違うだろうしそういう違いの中で非常に工夫していると言うのがよく解りました。我がクラブもそうですが各クラブなりに苦労され工夫をされている、中でも発表を担当された青森北東ロータリークラブの小山内扶美子さんと言う直前会長さんが自分たちがどうやってクラブを活性化させているのかと言う体験談を披露してくれました。一言でいうといろんな活動を活性化させる、会員で旅行したり、あるいは同好会を活性化したり、仲間同士の親睦の集いを設けたりと言うようにエネルギーに自分が会長の時にやりましたと言う報告をしていただきました。非常に勇気づけられる発表でした。そのほか沢山の方々が発表いたしました。結局地域にいる我々とすれば、我々の地域を生かす、我々のいろんな職業なり工業なり産業なりの特性があると思

いますけれども、そういう地域の活動状況や文化を生かした自分たちのロータリークラブの活性化と言うものを独自に考えていくと言う事のほか活性化する方法はないのではないかと感じて帰って参りました。

私たちのクラブについて何を言ってきたかと言うと、長嶺さんが次年度ガバナーになると言う事で大きなことを言ってきました。証人の吉田さんは今日欠席ですが「クラブの活性化の一つの大きな力はクラブがガバナーを輩出する事である」と言ってきましたので、ガバナーエレクトの長嶺さんよろしくお願ひします。確かに少しずつ事務所立ち上げの決起集会を行ったりと雰囲気も盛り上がり参りました。皆さん協力してやっていこうと言うムードが出来つつありますので、これから我が南ロータリークラブもガバナー年度を成功させるべく持っている力を發揮して益々活性化していくのではと期待しております。

《小原副委員長》



ちょっと古い話で恐縮ですが、昨年8月31日に弘前市で開催された第1回地区会員増強セミナーにおける辰野克彦氏の講演「RI 第1・2・3ゾーンの会員増強の現状と展望」の内容をかいつまんで御紹介します。辰野氏は、

2013-14年度からRI 第1・2・3ゾーン地域別会員増強計画プロジェクトリーダーで、今年度も引き続きプロジェクトリーダーをお務めになっています。辰野氏は、東京西RCの会員で、2001-02年度にクラブ会長、2010-11年度にRI 第2750地区ガバナー、2012-13年度にはRI研修リーダーをお務めになっています。

以下、辰野氏の話のを要約します。私のメモに基づいているため、一部間違いがあるかもしれませんが、お許しください。

会員の現状ですが、全世界のロータリアン数は約120万人で、1995年頃から横ばいです。日本のロータリアン数のピークは1996年11月末の約13万1千人でしたが、2014年6月末では87,068人で、2015年6月末で90,530人を目標としています。会員増強のためには、クラブ会長の率先垂範が重要であると考えます。会員増強「サクセス・ジャパン大作戦」の4つの柱は、①「SAKUJI 作戦」、②女性会員の増強、③会員維持、④新クラブ拡大です。まず、1番目の「SAKUJI 作戦」は、オールニッポンで友人を紹介しようということです。サクセス・ジャパンのサクセスのサク、ジャパンのジをとり、元RI会長田中作次氏の名前もお借りしたものです。2番目の女性会員

の増強は、クラブ会員の配偶者をロータリアンにしようということです。3番目の会員維持は、換言すると退会防止ということです。私が入会初年度に欠席が多かったときに、スポンサーから「例会は休まないように」と優しく声をかけられました。重要なことは、「軽く優しく」話すことが大事だと思います。

退会防止の進め方について、RI 第6060地区米国ミズーリ州の事例があります。全部で23項目ありますが、日本向けに12項目に集約してみました（以下12項目）。クラブ会長の任務として、会員への声掛けと、クラブに問題があると思った場合に原因を探り対応策を打つことが大事だと思います。新会員に対しては、アンケートをとること、オリエンテーションを実施することが大切です。4番目の新クラブ拡大は、新しいタイプのクラブを増やすということです。例えば、例会時間を工夫する、会費を工夫する、Eクラブ、衛星クラブ等です。2750地区では、2013-2014年度に、3つの新クラブ、2つのEクラブ、1つの衛星クラブができました。衛星クラブの設立には8名以上の会員が必要です。会員が20名以上になった場合には、独立してもいいし、親クラブと合体してもいいことになっています。私は、「ロータリーの素晴らしさ」は、以下の4点に集約できるものと考えています。第1に人生を彩る出会いがあること、第2に優れた行動指針があること、第3に自分の住む町を住みやすくする活動を行えること、第4に世界を変える人道的奉仕の一端を担えること、以上の4つです。会員数についてこの5年間をみると、退会者が減少し入会者が増加し、純増減がマイナスからプラスに転じています。日本の会員数とGDPデフレーターの動きはほぼ重なるものと言われており、GDPデフレーターに改善の兆しがあるためと思います。

(参考・・・退会防止のための12項目)

1. クラブにおける会長のリーダーシップ
2. 会員選考時に質を重視する
3. 意義ある例会
4. ロータリーの歴史を知る
5. 配偶者の理解と協力
6. スポンサーのフォロー
7. 会員に、貴方を必要としているというメッセージを伝える
8. 会合は、始まりも終わりも定刻で
9. 会員の立場を尊重する
10. 会員相互のコミュニケーション
11. 広報活動
12. クラブに問題が生じた場合、早めにガバナー・ガバナー補佐に相談する